

# ゲルマン諸言語における名詞句構造

下齋 正利

ゲルマン諸言語の名詞句は、核となる名詞とどのような語が結びついて形成されているかにより、すべての言語で同一の構造となっていることもあれば、言語間で様々な構造上の相違を示していることもある。本稿では、そうした、ある時は均一的で、ある時は多様なゲルマン諸言語の名詞句構造の概略を示してみたい。

本稿で扱う言語は、ドイツ語、オランダ語、西フリジア語、英語、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語 (*bokmål*)、フェーロー語、アイスランド語とする。

言語間で名詞句の構造に違いが見られる場合には、非常に単純化した形にはなっているが、それぞれの構造の分布図を末尾にあげておくことにする。

なお、本稿は、様々な種類の名詞句を取り上げてはいるが、あらゆる種類を網羅しているわけではなく、また、取り上げているものについても、例外的・周辺的な形態まで余さず提示しているわけではないことを予め断つておく<sup>1</sup>。

## 1. 定冠詞と名詞（→図1）

定冠詞と名詞の位置関係は、西ゲルマン語では「定冠詞—名詞」、北ゲルマン語では「名詞—定冠詞」となる。

ドイツ語 定冠詞—名詞 <i>das Haus</i>	オランダ語 定冠詞—名詞 <i>het huis</i>	西フリジア語 定冠詞—名詞 <i>it hûs</i>
英語 定冠詞—名詞 <i>the house</i>	デンマーク語 名詞—定冠詞 <i>huset</i>	スウェーデン語 名詞—定冠詞 <i>huset</i>
ノルウェー語 名詞—定冠詞 <i>huset</i>	フェーロー語 名詞—定冠詞 <i>húsið</i>	アイスランド語 名詞—定冠詞 <i>húsið</i>

<sup>1</sup> 例えば、本稿では、*solcher*、数詞、不定代名詞を含む名詞句構造や指示代名詞あるいは疑問代名詞の属格と名詞の結合等は扱っていない。なお、*aller* と *beide* は、不定代名詞に含めて考えており、したがってこれらの語を含む名詞句構造には全く触れていない。

## 2. 不定冠詞と名詞

定冠詞と異なり、不定冠詞は、それを有するすべての言語で、名詞の前に置かれる。  
アイスランド語には、不定冠詞は存在していない。

ドイツ語 不定冠詞一名詞 ein Haus	オランダ語 不定冠詞一名詞 een huis	西フリジア語 不定冠詞一名詞 in hûs
英語 不定冠詞一名詞 a house	デンマーク語 不定冠詞一名詞 et hus	スウェーデン語 不定冠詞一名詞 ett hus
ノルウェー語 不定冠詞一名詞 et hus	フェーロー語 不定冠詞一名詞 eitt hús	

## 3. 指示代名詞（solcher を除く）と名詞（→図 2）

指示代名詞は、すべての言語において、名詞の前に置かれる。西ゲルマン語及びデンマーク語では、定冠詞が付加されることはない。

スウェーデン語、アイスランド語においては、指示代名詞が何かにより、後置定冠詞が付加されたりされなかったりする。スウェーデン語では、*den*, *den här*, *den där* は後置定冠詞を伴うのに対して、*denna* は後置定冠詞を伴わない。なお、両者の間には、前者が話し言葉的のに対し、後者は書き言葉的といった文体的差異が存在している。

アイスランド語では、*sá*, *pessi* の場合には後置定冠詞を名詞に付加せず、*hinn* の場合には後置定冠詞を名詞に付加する。ただし、*sá*, *pessi* でも、指示性を強めたい時には名詞に後置定冠詞が付加される。

ノルウェー語では、指示代名詞が *den* であっても *denne* であっても、名詞に後置定冠詞が付加される。

フェーロー語では、後置定冠詞は随意的であるが、付加することが好まれる傾向にある。

ドイツ語 指示代名詞一名詞 dieses Haus	オランダ語 指示代名詞一名詞 dit huis	西フリジア語 指示代名詞一名詞 dit hûs
---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

英語 指示代名詞一名詞 this house	デンマーク語 指示代名詞一名詞 dette hus
スウェーデン語 <b>den, den här, den där</b> (話し言葉的) 指示代名詞一名詞一定冠詞 <b>det huset, det här huset, det där huset</b> <b>denna</b> (書き言葉的) 指示代名詞一名詞 <b>detta hus</b>	
ノルウェー語 指示代名詞一名詞一定冠詞 <b>det huset, dette huset</b>	フエーロー語 指示代名詞一名詞一定冠詞 <b>hettar húsið</b> 指示代名詞一名詞 <b>hettar hús</b>
アイスランド語 <b>sá, þessi</b> 指示代名詞一名詞 <b>það hús, þetta hús</b> <b>hinn</b> 指示代名詞一名詞一定冠詞 <b>hitt húsið</b>	

スウェーデン語の **den** は、関係文の先行詞に後方照応的に付けられている時は、後置定冠詞を伴わない。ノルウェー語の **den** は、そうした場合も後置定冠詞を伴う。フエーロー語の **tann** の場合は、後方照応的に用いられている時も、後置定冠詞は随意的であるが、後置定冠詞を伴わない形態が最も多く観察されるのが、このケースである。

#### 4. 所有代名詞（あるいはそれと同機能の人称代名詞の属格）と名詞（→図 3）

西ゲルマン語とデンマーク語とスウェーデン語では、所有代名詞が名詞の前に置かれ、定冠詞が更に付け加えられることはない。

ノルウェー語では、所有代名詞は名詞の前にも後ろにも置かれるが、前に置く形態は書き言葉的である。所有代名詞が後ろに置かれた場合には、名詞は後置定冠詞を伴

い、前に置かれた場合には伴わない。

フェーロー語では、普通、所有代名詞は名詞の後ろに置かれる。後置定冠詞は伴わない。所有代名詞が対比的に用いられている時、すなわち「他の誰かのではなく～の」ということを強調する時は、所有代名詞が名詞の前に置かれる。

アイスランド語でも、フェーロー語と同様、普通、所有代名詞は名詞の後ろに置かれ、対比的に用いられている時ののみ、名詞の前に置かれる。フェーロー語と異なるのは、所有代名詞が名詞の後ろに置かれた場合、名詞に後置定冠詞が付加される点である。ただし、名詞が親族名称や抽象名詞の時には、後置定冠詞は付加されない<sup>2</sup>。

ドイツ語 所有代名詞一名詞 mein Haus	オランダ語 所有代名詞一名詞 mijn huis	西フリジア語 所有代名詞一名詞 myn hûs
英語 所有代名詞一名詞 my house	デンマーク語 所有代名詞一名詞 mit hus	スウェーデン語 所有代名詞一名詞 mitt hus
ノルウェー語 名詞一定冠詞—所有代名詞 huset mitt 所有代名詞一名詞（書き言葉的） mitt hus		フェーロー語 名詞—所有代名詞 hús mitt
アイスランド語 名詞一定冠詞—所有代名詞 húsið mitt (これに対し：pabbi minn（私の父）、hugmynd míð（私の考え）)		

## 5. 形容詞と名詞

すべての言語において、形容詞は名詞に前置される<sup>3</sup>。

<sup>2</sup> 親族名称や抽象名詞以外の場合でも、後置定冠詞を伴わない形態が用いられることがあるが、これは改まった文体になる。

<sup>3</sup> 古風な文体や固定化した表現では、形容詞が名詞の後ろに置かれることもある。限定詞がついた場合も同様である。英語では、いくつかの形容詞は名詞の後に置くこともできる。拡張された形容詞句・名詞句については、下記参照のこと。

ドイツ語 形容詞一名詞 kaltes Wasser	オランダ語 形容詞一名詞 koud water	西フリジア語 形容詞一名詞 kåld wetter
英語 形容詞一名詞 cold water	デンマーク語 形容詞一名詞 koldt vand	スウェーデン語 形容詞一名詞 kallt vatten
ノルウェー語 形容詞一名詞 kaldt vann	フェロー語 形容詞一名詞 kalt vatn	アイスランド語 形容詞一名詞 kalt vatn

## 6. 定冠詞と形容詞と名詞（→図4）

西ゲルマン語とデンマーク語では、「定冠詞—形容詞—名詞」という形態になる<sup>4</sup>。スウェーデン語では、前置定冠詞と後置定冠詞による二重限定が行われる<sup>5</sup>。ノルウェー語でも、前置定冠詞と後置定冠詞による二重限定の形が一般的であるが、固定化した表現や改まった文体の場合、形容詞が絶対最上級の時、当該名詞句が関係文の先行詞の時などには、前置定冠詞のみによる単独限定の形も用いられる<sup>6</sup>。フェロー語でも、前置定冠詞と後置定冠詞による二重限定が普通であるが、後置定冠詞のみ、あるいは前置定冠詞のみによる単独限定の形も用いられている。後置定冠詞のみを伴う形態は、書き言葉において広く用いられている。前置定冠詞のみを伴う形態は、とりわけ形容詞が絶対最上級の時及び当該名詞句が関係文の先行詞の時によく見られる。アイスランド語では、「形容詞—名詞—定冠詞」が基本的形態であるが、書き言葉では「定冠詞—形容詞—名詞」という形態も用いられる。

ドイツ語 定冠詞—形容詞—名詞 das kleine Haus	オランダ語 定冠詞—形容詞—名詞 het kleine huis
---------------------------------------	--

<sup>4</sup> 英語において、halfは定冠詞の前に置かれる。不定冠詞を除く他の限定詞を含む名詞句構造においても同様に、halfは限定詞の前である。デンマーク語において、形容詞が hel（全体の）、selv（～自身）の時には、「形容詞—名詞—定冠詞」という形態が用いられる。なお、selvは代名詞とみなすべきかもしれないが、付加語的に用いられた時、helと同様の構造を形成するので、ここにあげておいた。

<sup>5</sup> ただし、いくつかの種類の固定化した表現では、前置定冠詞を伴わない「形容詞—名詞—定冠詞」という形態が用いられる。例えば、Stilla havet（太平洋）、franska revolutionen（フランス革命）等。

<sup>6</sup> 形容詞が hel（全体の）、halv（半分の）の時や、その他のいくつかのケースにおいては、後置定冠詞のみによる単独限定の形が用いられる。

西フリジア語 定冠詞—形容詞—名詞 it lytse hûs	英語 定冠詞—形容詞—名詞 the small house
デンマーク語 定冠詞—形容詞—名詞 det lille hus	スウェーデン語 定冠詞—形容詞—名詞—定冠詞 det lilla huset
ノルウェー語 定冠詞—形容詞—名詞—定冠詞 det lille huset 定冠詞—形容詞—名詞（限定的） det lille hus som står på haugen (丘の上に立っている小さな家)	
フェーロー語 定冠詞—形容詞—名詞—定冠詞 tað lítla húsið 形容詞—名詞—定冠詞（書き言葉的） lítla húsið 定冠詞—形容詞—名詞（非常に限定的） tann versti rásmaður（凶悪な強盗）	
アイスランド語 形容詞—名詞—定冠詞 litla húsið 定冠詞—形容詞—名詞（書き言葉的） hið litla hús	

## 7. 不定冠詞と形容詞と名詞

不定冠詞を有するすべての言語で、形容詞は不定冠詞と名詞の間に置かれる<sup>7</sup>。

ドイツ語 不定冠詞—形容詞—名詞 ein kleines Haus	オランダ語 不定冠詞—形容詞—名詞 een klein huis
西フリジア語 不定冠詞—形容詞—名詞 in lyts hûs	英語 不定冠詞—形容詞—名詞 a small house

<sup>7</sup> 英語において、halfは不定冠詞の前にも置かれる。

デンマーク語 不定冠詞—形容詞—名詞 et lidt hus	スウェーデン語 不定冠詞—形容詞—名詞 ett litet hus
ノルウェー語 不定冠詞—形容詞—名詞 et lite hus	フェーロー語 不定冠詞—形容詞—名詞 eitt lítið hús

### 8. 指示代名詞（solcher を除く）と形容詞と名詞（→図 5）

すべての言語で指示代名詞の後に形容詞、その後に名詞が続く。西ゲルマン語とデンマーク語では、更に冠詞を加えることはできない。ノルウェー語では、名詞の後に後置定冠詞を続けるのが基本的な形である。しかしながら、定冠詞と形容詞と名詞の結合の場合と同様のいくつかのケースにおいては、後置定冠詞を伴わない形態も用いられる。スウェーデン語とアイスランド語における後置定冠詞の使用は、形容詞を伴わない「指示代名詞 + 名詞」の場合と同様の規則による。フェーロー語では、後置定冠詞を付けるのが原則だが、形容詞が絶対最上級の時、及び当該名詞句が関係文の先行詞の時は、後置定冠詞を伴わない形もしばしば見られる。

ドイツ語 指示代名詞—形容詞—名詞 dieses kleine Haus	オランダ語 指示代名詞—形容詞—名詞 dit kleine huis
西フリジア語 指示代名詞—形容詞—名詞 dit lytse hûs	英語 指示代名詞—形容詞—名詞 this small house
デンマーク語 指示代名詞—形容詞—名詞 dette lille hus	
スウェーデン語 指示代名詞—形容詞—名詞—定冠詞(話し言葉的) det lilla huset 指示代名詞—形容詞—名詞 (書き言葉的) detta lilla hus	

ノルウェー語
指示代名詞—形容詞—名詞—定冠詞
det lille huset, dette lille huset
指示代名詞—形容詞—名詞（限定的）
det lille hus som står på haugen
フェーロー語
指示代名詞—形容詞—名詞—定冠詞
hettar lítla húsið
指示代名詞—形容詞—名詞（非常に限定的）
hesin versti ránsmaður
アイスランド語
指示代名詞—形容詞—名詞
það litla hús
指示代名詞—形容詞—名詞—定冠詞
hitt litla húsið

9. 所有代名詞（あるいはそれと同機能の人物代名詞の属格）と形容詞と名詞（→図6）  
形容詞を名詞の直前に置くのはすべての言語に共通しているが、所有代名詞の位置  
及び定冠詞の有無により、言語間に相違が生じている。

西ゲルマン語、デンマーク語、スウェーデン語では「所有代名詞—形容詞—名詞」という形態が用いられる。

ノルウェー語でも「所有代名詞—形容詞—名詞」という形態は用いられてはいるが、  
書き言葉的で、話し言葉では「定冠詞—形容詞—名詞—定冠詞—所有代名詞」という  
形態が好まれる。

フェーロー語では、「所有代名詞—形容詞—名詞」と「形容詞—名詞—所有代名詞」  
が併用されている。対比的な表現には前者が用いられるが、形容詞を含まない所有代  
名詞と名詞のみの結合の場合と異なり、この語順は対比的表現にのみ限定されてはい  
ない。

アイスランド語では「形容詞—名詞—定冠詞—所有代名詞」というのが基本的形態  
である。形容詞を含まない名詞と所有代名詞の結合の場合と同様、名詞が親族名称や  
抽象名詞の時は後置定冠詞を付加しない。

ドイツ語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>mein kleines Haus</i>	オランダ語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>mijn klein huis</i>
西フリジア語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>myn lits hûs</i>	英語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>my small house</i>
デンマーク語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>mit lille hus</i>	スウェーデン語 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>mitt lilla hus</i>
ノルウェー語 定冠詞—形容詞—名詞—定冠詞—所有代名詞 <i>det lille huset mitt</i> 所有代名詞—形容詞—名詞（書き言葉的） <i>mitt lille hus</i>	
フェーロー語 形容詞—名詞—所有代名詞 <i>lítla hús mítt</i> 所有代名詞—形容詞—名詞 <i>mitt lítlá hús</i>	
アイスランド語 形容詞—名詞—定冠詞—所有代名詞 <i>litla húsið mitt</i> (これに対し： <i>gamall pabbi minn</i> (私の年老いた父)、 <i>góð hugmynd hans</i> (彼の良い考え方))	

## 10. 名詞と前置詞句

すべての言語で、前置詞句は名詞の後に置かれる。各言語の用例は省略する。

## 11. 名詞と関係文

すべての言語で、関係文は、先行詞となっている名詞句の後に置かれる。これについても、各言語の用例は省略する。

## 12. 拡張された形容詞句・分詞句と名詞

とりわけ西ゲルマン語の書き言葉においては、名詞を修飾する形容詞句・分詞句がかなり長く拡張されることがあるが、英語においては、他の西ゲルマン語と異なり、こうした形容詞句・分詞句は名詞の後ろに置かれる。これも用例は省略する。

## 13. 被修飾名詞句と属格名詞句（→図7）

名詞句を修飾する属格名詞句については、その使用が語彙や文体の制約を大きく受けている言語とそうでない言語がある。

ドイツ語、デンマーク語、スウェーデン語、アイスランド語では、どのような名詞からであれ、またどのような文体においてであれ、属格名詞句が形成可能である。ドイツ語とアイスランド語では、原則的に属格名詞句は被修飾名詞句の後ろに、デンマーク語とスウェーデン語では属格名詞句は必ず被修飾名詞句の前に置かれる。

ドイツ語 被修飾名詞句—属格名詞句 das Haus des Mannes	デンマーク語 属格名詞句—被修飾名詞句 mandens hus
スウェーデン語 属格名詞句—被修飾名詞句 mannens hus	アイスランド語 被修飾名詞句—属格名詞句 hús mannsins

ドイツ語でも、拡張されていない固有名詞及び親族名称の属格は、話し言葉であっても書き言葉であっても、被修飾名詞句の前に置くことができる。それ以外の属格名詞句を被修飾名詞句の前に置く語順は、古風で改まった色彩を帯びる。

アイスランド語では、属格名詞句の前置は、拡張されていない固有名詞及び親族名称の属格が対比的に用いられている時のみ可能である。

オランダ語、西フリジア語、英語、ノルウェー語、フェーロー語では、属格名詞句の形成は、語彙的にであれ文体的にであれ、大きな制約を受ける。

オランダ語においては、属格名詞句は被修飾名詞句の前にも後ろにも置かれうる。属格名詞句の前置は、固定化した表現を除くと、拡張されていない固有名詞や親族名称等に限られ (Jans huis, vaders huis)<sup>8</sup>、しかもどちらかというと書き言葉的で、話し言葉ではむしろ「van + 名詞句」や「名詞句 + 所有代名詞」の方が好んで用いられる (het huis van Jan, het huis van vader; Jan z'n huis, vader z'n huis)。属格名詞句の後置は、語彙的な制約は無いものの、固定化した表現以外では、属格名詞句の前置の場合以上に文体的制約を受け、古風で改まった表現形式となる。

<sup>8</sup> 親族名称に所有代名詞を付加し拡張することは可能である。

西フリジア語では、属格名詞句が後置されることは無く、属格名詞句前置の例しか見られない。前置属格名詞句を形成しうるのは、拡張されていない固有名詞と親族名称に限られている (Piter's hûs, heites hûs (父の家))<sup>9</sup>。これは「fan + 名詞句」あるいは「名詞句 + 所有代名詞」による言い換えが可能である (it hûs fan Piter, it hûs fan heit; Piter syn hûs, heit syn hûs)。

英語では、周知のように、属格名詞句を形成しうるのは生物を表す語彙を中心とした一部の名詞のみであり、これは被修飾名詞句の前に置かれる (the man's house)。

ノルウェー語では、属格名詞句は被修飾名詞句の前に置かれるが (mannens hus)、話し言葉では、属格名詞句の代わりに前置詞句を用いる傾向が強い (huset til mannen)。

フェーロー語においては、話し言葉では、属格名詞句はほとんど用いられなくなってしまっており、もし用いられる場合には、被修飾名詞句の前に置かれる。唯一の例外が数詞とともに用いられる maður (人) の部分属格で、これは数詞の後ろに置かれる。書き言葉では、属格名詞句はしばしば用いられ、これは被修飾名詞句の前後どちらにも置かれる<sup>10</sup>。

属格名詞句が被修飾名詞句の前に置かれている時には、どの言語でも、被修飾名詞句に限定詞を付加できない。属格名詞句が被修飾名詞句の後ろに置かれている場合でも、フェーロー語とアイスランド語では、被修飾名詞句は限定詞を持ち得ない。被修飾名詞句が限定詞を持ちうるのは、ドイツ語、オランダ語において属格名詞句が後置されている場合に限られる。

複合語の中には、属格名詞句と被修飾名詞句の結合から発展したものがある。他の複合語と同様、こうした複合語も、規定語が前、基礎語が後ろという順序になっている。すなわち、属格名詞句に由来する要素が前で、被修飾名詞に由来する要素が後ろである。この順序は、属格名詞句を被修飾名詞句の後ろに置く言語においても変わらない (ドイツ語 Tageslicht、アイスランド語 dagsbirta)。

<sup>9</sup> 西フリジア語においても、オランダ語と同様、親族名称の所有代名詞による拡張は可能である。

<sup>10</sup> ただし、女性名詞単数属格形、男性名詞・女性名詞・中性名詞の複数属格形はあまり用いられず、用いられる場合には、普通、被修飾名詞句に後置される。

## 参考文献

- Allan, Robin and Philip Holmes and Tom Lundskær-Nielsen (1995). Danish. A comprehensive grammar. London and New York: Routledge.
- Braunmüller, Kurt (1999). Die skandinavischen Sprachen im Überblick. 2. Auflage. Tübingen und Basel: A. Francke Verlag.
- Donaldson, Bruce (1997). Dutch. A comprehensive grammar. London and New York: Routledge.
- Einarsson, Stefán (1973). Icelandic. Baltimore and London: The Johns Hopkins University Press.
- Haeseryn, W. et al. (1997). Algemene nederlandse spraakkunst. 2 banden. Tweede, geheel herziene druk. Groningen: Martinus Nijhoff uitgevers / Deurne: Wolters Plantyn.
- Holmberg, Anders and Jan Rijkhoff (1998). Word order in the Germanic languages. In: Anna Siewierka (Ed.). Constituent order in the languages of Europe. Berlin and New York: Mouton de Gruyter.
- Holmes, Philip and Ian Hinchliffe (2003). Swedish. A comprehensive grammar. Second edition. London and New York: Routledge.
- König, Ekkehard and Johan van der Auwera (Ed.) (1994). The Germnic lanuages. London and New York: Routledge.
- Kress, Bruno (1982). Isländische Grammatik. Leipzig: VEB Verlag Enzyklopädie (Lizenzausgabe des Max Hueber Verlages, München).
- Lockwood, W. B. (2002). An introduction to modern Faroese. 4. Printing. Tórshavn: Føroya Skúlabókagrunnur.
- Pétursson, Magnús (1978). Isländisch. Hamburg: Helmut Buske Verlag.
- Strandskogen, Åse-Berit and Rolf Strandskogen (?1989). Norwegian. An essential grammar. Translated by Barbara White. London and New York: Routledge.
- Thráinsson, Höskuldur (2007). The syntax of Icelandic. Cambridge University Press.
- 清水誠 (2006) 『西フリジア語文法』 北海道大学出版会

図

図1：定冠詞と名詞

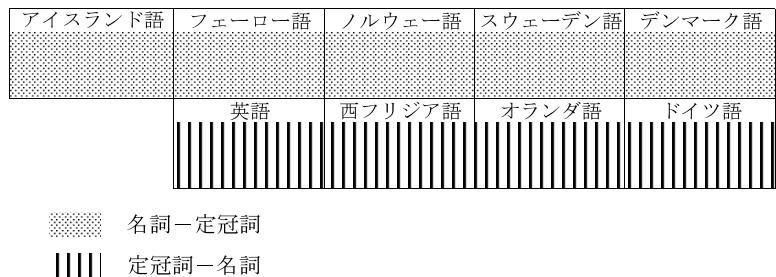


図2：指示代名詞と名詞

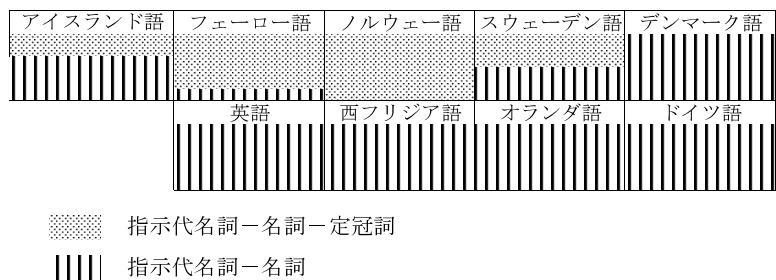


図3：所有代名詞と名詞

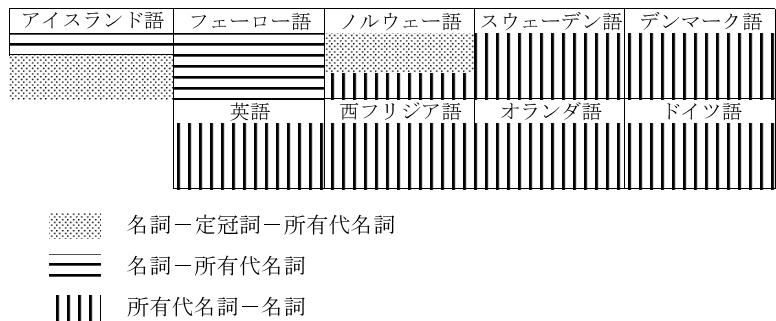
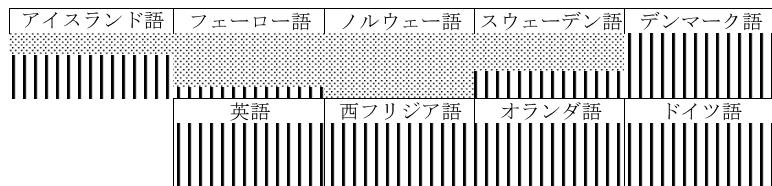


図4：定冠詞と形容詞と名詞



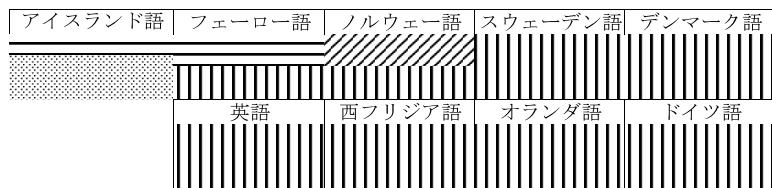
- 形容詞－名詞－一定冠詞
- ===== 定冠詞－形容詞－名詞－一定冠詞
- ||||| 定冠詞－形容詞－名詞

図5：指示代名詞と形容詞と名詞



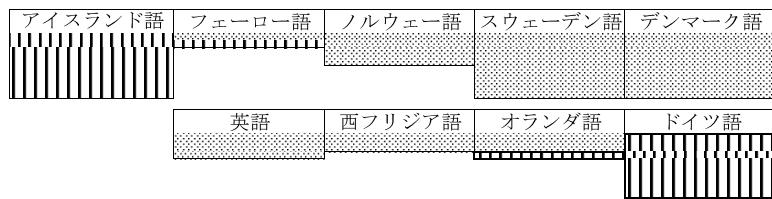
- 指示代名詞－形容詞－名詞－一定冠詞
- ||||| 指示代名詞－形容詞－名詞

図6：所有代名詞と形容詞と名詞



- 形容詞－名詞－一定冠詞－所有代名詞
- ===== 形容詞－名詞－所有代名詞
- 定冠詞－形容詞－名詞－一定冠詞－所有代名詞
- ||||| 所有代名詞－形容詞－名詞

図7：被修飾名詞句と属格名詞句



■■■■ 属格名詞句—被修飾名詞句

||||| 被修飾名詞句—属格名詞句

太線で囲った部分は、被修飾名詞に限定詞を付加することが可能